

内痔核結紮手術について

医療法人社団 森誠会 森塚クリニック

■ 内痔核結紮術の原理

内痔核は、肛門近くの静脈が膨らんで出来る「こぶ」のようなものです。この根っ子を医療用輪ゴムでしばって血流を止めてしまうのが内痔核結紮手術という治療方法です。血流が止まると、その部分は徐々に壊死に陥り、萎縮して小さくなり、3~7日後くらいには医療用輪ゴムは自然に脱落します。

■ 手術の実際

- ① 手術用の下着に着替えていただき、麻酔のための点滴およびモニターを開始します。麻酔を開始します。
- ② 肛門を器具で広げ、まず患部の観察を行います。内痔核の原因となっている血管などの確認を行います。
- ③ 結紮用の器具（医療用輪ゴムが装着されている）を肛門内に挿入し、患部を輪ゴムの中へ引き込み、輪ゴムを奥へ送りこみます。何か所も内痔核がある場合は、当院では入院治療ができないため、一回に1か所の結紮を行います。それ以上は、また後日に繰り返すことになります。
- ④ 出血のないこと、皮膚縁に医療用輪ゴムがかかっていないことを確認して、手術は終了します。
- ⑤ 麻酔を醒まします。麻酔からの覚醒に問題がなければ、モニターを外し、すべてが終了し、帰宅となります。

所要時間は、手術自体はおよそ20分以内ですが、麻酔時間も含めるとおよそ1時間前後になります。

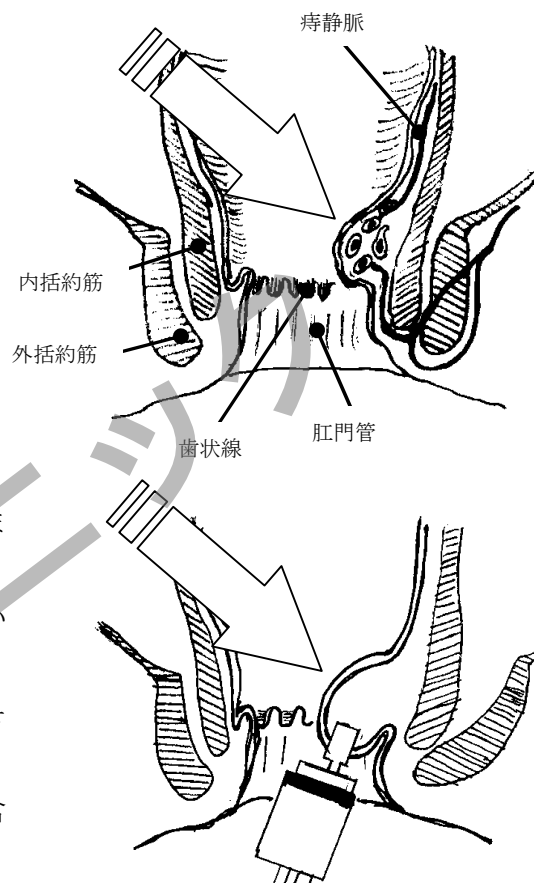
■ 手術後について

通常は、手術後の出血はほとんどありませんが、痛みと腫れは時々見られます。このため、鎮痛剤・消炎剤を処方します。硬い便が出ると結紮部位を擦ることになるので、しばらくは軟らかい便が望ましく、便秘傾向の方には緩下剤を処方します。

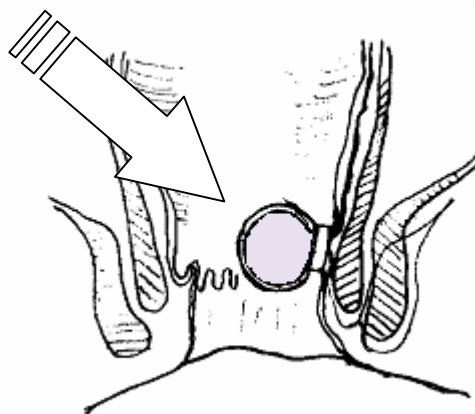
念のため手術翌日は来院してください。大きな異常がないことを確かめ、何か異常があれば対処します。腫れがひどいと排便後に脱出することがありますが、手動的に還納します。数日後に結紮部位が脱落する際に出血する場合があります。ひどい出血の場合には必ずご連絡ください。

■ 料金について

保険適用です。手術当日の負担金は、麻酔料なども含めて、3割負担の方で1万円前後になります。



医療用輪ゴムを装着した器械の中に痔核を把持して入れ込みます。



結紮された痔核は、徐々に萎縮し、医療用輪ゴムは後日脱落します。